

「お客さまと環境の
ベストパートナー」で
ありたい。



有限会社 石野畳店

代 表：石野 隆司 所在地：(本社) 山口市嘉川 1370-1 営業時間：8:00～17:00
 (本社) TEL：083-989-2144 FAX：083-989-5419 定休日：土・日・祝日
 事業内容：畳の製造・販売・メンテナンス・畳、障子、襖など、和室の施工 URL：http://ishinotatami.jp/



畳ニーズの減少と顧客の高齢化により、 畳市場は厳しい状況になってきた!

当社は、明治20年創業の老舗畳店ですが、平成24年には、事業承継を行い、4代目が代表取締役役に就任しました。創業以来、畳を通して「快適な住まい環境づくり」を目指してきましたが、顧客満足に 대응するために「国産畳表」に着目し、新しい代表取締役が就任して間もなく、商品をすべて国産畳にする決断をしました。

近年、全国で和室が減少し、畳の需要が減少するなど、畳業界を取り巻く環境は厳しい状況です。畳表の国内需要は平成5年の4,500万枚から、平成25年の1,670万枚まで減少しました。畳の需要が減少する中、安価な中国産畳表の需要が増加し、国産い草の生産数量は減少を続け、国産



国産畳を納品した現場写真

のシェアは全畳表の21%に落ち込んでいます。中国産畳表は、価格が低いが、乾燥方法の問題により耐久性も低い傾向にあります。

畳の需要は減少していますが、一方で質を求める消費者ニーズは増えています。食品偽装や原発事故など安心安全が脅かされる事件が起こり、消費者の安心安全ニーズは、若者世帯を中心に高まりを見せて、畳表についても国産を求めるニーズが

高くなっているようです。全国畳組合が行った消費者アンケートでは、い草の原産地や使用薬剤の有無など「安心安全」に関心が高いという結果がでております。



トレーサビリティタグのついた国産畳表

全国的に中国産い草を使用する畳店が多い中、国産畳にこだわる会社に生まれ変わった結果、業績を回復することが出来ました。こだわりの一環として、畳表が国産であることを顧客に証明するトレーサビリティ(流通経路)タグの導入を行いました。

持続化補助金申請への取り組み、会議所の支援を経て採択!販路開拓に取り組む!

最近、政府や地方公共団体が中小企業活性化に向けて補助金を設置し、公募しております。中でも、日本商工会議所は、平成26年より小規模事業者を対象とした「小規模企業持続化補助金」の公募を行っています。補助金額上限は50万円と多くはありませんが、補助率は高く、従前の補助金と比べて補助対象経費の幅が広いと、有効な補助金の一つだと思いました。

平成27年4月に会議所主催の経営計画作成支援セミナーに参加し、専門家の個別指導や会議所経営指導員のアドバイスを頂きながら販路開拓計画を立て、補助申請を行ったところ、運よく採択を

受けることができました。採択後に申請した販路開拓計画を実践しましたが、販路開拓への経験不足もあり、取り組み中で課題が出て計画を修正することもありました。改めて経営について学ぶ機会が必要であると感じました。



山口市嘉川にある本社社屋・工場

経営に向き合い、地域に貢献できる企業へ

平成27年には、会議所経営指導員の薦めもあり、若手経営者経営講座とマネジメントプラン策定講座を受講しました。講座等を探していたときに、経営を学ぶ良い機会となりました。また、同じ参加者の方とも交流ができ、ネットワークも広げることができました。

今後も、地域環境問題に重点をおき新しい製品(商品)づくりに取り組み、高付加価値商品とサービスを提供し、「お客さまと環境のベストパートナー」であり続けるため日々努力して行きたいと考えております。

